

時代を反映したトイレ川柳、今年で20回目

TOTO株式会社

TOTO株式会社は、第20回「トイレ川柳」の入賞作品 [ネオレスト賞 (最優秀賞) (1句) / 「トイレ川柳20回記念」賞 (1句) / 仲畑貴志賞 (3句) / 優秀賞 (9句) / 中学生・高校生賞 (3句) / キッズ賞 (3句) / 佳作 (20句)] を決定しました。

2024年6月17日(月)から8月25日(日)までの期間、トイレにまつわる川柳を募集し、今回は39,888句が集まりました。第1回より「トイレ川柳」の審査員を務め、初代ウォシュレット^{*1}の販売キャンペーン広告「おしりだって、洗ってほしい。」のコピーライター・仲畑貴志氏に先行いただいた結果、ネオレスト賞 (最優秀賞) には「亡き祖父の手書き九九表 トイレの戸」が選ばれました。また、今回20回を記念して設けられた「トイレ川柳20回記念」賞には「川柳がくれるトイレと向き合う日」が選ばれました。

トイレ川柳は毎年幅広い年代から応募があり、計20回での累計応募総数は約56万句になります。自宅のトイレの思い出や家族のエピソードをもとにした句は時代に関わらず応募がありますが、今回は、昨年と比較して職場でのトイレの様子を描いた句も多く見られ、オフィスへの出社が増えていることが伺えました。

受賞20句 (佳作以外) については、トイレトーパー型川柳集『第20回トイレ川柳大賞』 [希望小売価格 (予定) : 350円 (税込み)] に掲載し、2024年11月10日 (トイレの日^{*2}) にTOTO出版より発行されます。

■受賞作品

()内は雅号 (ペンネーム)


ネオレスト賞 (最優秀賞)	
亡き祖父の手書き九九表 トイレの戸 (ナボカス)	■賞品 タンクレストイレ「ネオレストLS」(きれい除菌水 ^{*3} 搭載) または賞金20万円 
「トイレ川柳20回記念」賞	
川柳が くれるトイレと 向き合う日 (もちもち豆腐)	■賞品 コンフォートウェブシャワー3モード(ミスト)シャワー ※シャワーヘッドのみ ウルトラファインバブルを含むミスト吐水モード「ナチュラルケアミスト」を搭載し3種類の吐水切り替えができるシャワーヘッドです。 
仲畑貴志賞 …3句	
はばかりと 言うギャルがいて 驚いた (ややくし屋) 紙がない ああ君はもう いないのか (口野萌) アイドルが トイレの話 する令和 (なつぶね。)	■賞品 TOTOオリジナルグッズ (3点セット) ・超ミニチュア便器 ・トイレ模型 (ペーパー模型) ・第20回川柳集20個 

※1 「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です。

※2 11月10日は「いいトイレ」と読めることにちなみ、日本トイレ協会が1986年に制定した「トイレの日」です。

※3 きれい除菌水は、汚れを抑制するもので清掃不要になるものではありません。実使用環境での除菌効果は確認できていません。すべての菌を除菌できるわけではありません。

きれい除菌水の詳細は、TOTOウェブサイト (<https://jp.toto.com/products/toilet/neorest/>) をご参照ください。

優秀賞・・・9句	
凡人も 偉人も・美人も 皆使おう (お酢) リハビリの 第一目標 トイレまで (はなきさら) スリッパを 脱ぐ向きで知る 子の成長 (ぼこ雲齋) 会議では 対立したが 連れションし (シゲサトシ) 幼稚園 トイレ 友達 出来ました (兵庫のりさちゃん) TOTOの 本社トイレ 見てみたい (かきくけ子) 巣立つ日に 実家のトイレを 掃除した (スシ・タベザカリ) 彼氏んち 近くて遠い お手洗い (ちゅんすけ) 我が家では かち合ったとき 歳の順 (とっしー)	<p>■賞品 携帯ウォシュレット いつでもどこでも 携帯できるおしり洗浄器 「携帯ウォシュレット」</p> 

中学生・高校生賞・・・3句	
落ち込んだ 慰めてくれ 温便座 (味噌カツ) 回ってる 地球でトイレ 今してる (トイレ川柳太郎マン) どの国も トイレは同じと 思った (ともきっず)	<p>■賞品 QUOカード5,000円分</p>

キッズ賞 (対象：小学生以下)・・・3句	
未来には どんなトイレと どんな僕 (こうちゃん) 髪よりも 今は紙くれ じいじ言う (怪獣レミゴン) 日本から 世界へ変わる 壁の地図 (愛の花)	<p>■賞品 こども商品券5,000円分</p>

結果一覧はTOTOウェブサイトでも公開しています。
<https://jp.toto.com/knowledge/useful/senryu/top/>



■仲畑貴志選評

一生利用するトイレですが、生活に馴染みすぎた故か、意識にのぼることはほとんどありませんね。でも、トイレ川柳を考えることによって、トイレと暮らしの親しい関係がさまざまに見えてきました。そのココロを詠んだ「川柳が くれるトイレと 向き合う日(もちもち豆腐)」がトイレ川柳20回記念賞となりました。最優秀賞は「亡き祖父の 手書き九九表 トイレの戸(ナボカス)」。何代にもわたって使いつづけてきたトイレの戸にも思い出があるのですね。仲畑貴志賞は「はばかりと 言うギャルがいて 驚いた(ややこし屋)」 「紙がない ああ君はもう いないのか(口野萌)」 「アイドルが トイレの話 する令和(なつふね。)」となりました。そのいずれもが令和という時代を生きる人の機微を活写しています。中学生・高校生賞は「落ち込んだ 慰めてくれ 温便座(味噌カツ)」 「回って

佳作・・・20句	
『ドンドン』の 意識をすれば 『もう限界』 (すみれ) 長いわね なんて 顔する 次の人 (みさこママ) 「おしっこ」と 教えてくれるの いつも事後 (それでも褒めて伸ばす母) 初デート 同じトイレの タイミング (汐海岬) 手を広げ こんなに出たよ ウンチくん (わあわあ) 押しトイレ わたしも一つ 見つかった (平家物語) 言い訳を 三つ 考え 出るトイレ (ハルル) 弟の トイレ 見守る 兄2人 (ピンこちゃんこ) 差別なく 先着順の トイレです (柴犬太郎) そのうちに ドクタートイレ できるかも (みどりねこ) 増えたのは 夜のトイレと 診察券 (大山姥) ママみてと ペーパーまく手と まらない (双子妊娠ママ) ほっとする 知らない場所の 知るトイレ (盟主クサイ) 宇宙での トイレの 仕方 検索し (けんちゃん) この規模で なんてトイレが 一つなの (羽華) 男には 前に出るべき 時がある (けん爺) 似てきたね 夫婦でトイレの タイミング (ふじ子) 使用中 わかっているのに ノックする (トマト) トイレでは 社長も僕も 一個人 (蒼介) 爺と婆 二人のわりに 混むトイレ (中川原正二)	<p>■賞品 QUOカード1,000円分</p>

る 地球でトイレ 今してる(トイレ川柳太郎マン)」 「どの国も トイレは同じと 思った(ともきっず)」 の3作品。10代ならではの視点が冴えています。

キッズ賞は「未来には どんなトイレと どんな僕(こうちゃん)」 「髪よりも 今は紙くれ じいじ言う(怪獣レミゴン)」 「日本から 世界へ変わる 壁の地図(愛の花)」と、シンプルなぶんだけ直截に伝わってくる句が揃いました。おめでとうございます。

その存在を忘れてしまうほど活用度の濃いトイレですが、皆さまの句を読みすすめるほどに、その存在の重要度を知らされた思いです。

仲畑貴志 コピーライター

1947年京都市生まれ。日本の広告界を代表するコピーライター。代表作に、ウォシュレットの販売キャンペーン広告「おしりだって、洗ってほしい。」や「ココロも満タンに、コスモ石油」など。毎日新聞の人気コーナー「仲畑流万能川柳」の選者としても知られる。